

令和4年度 学校評価（あきた型）シート
「秋田西高等学校」

①

評価領域	進路指導部
------	-------

目標の設定（Plan）

②	重点目標	生徒一人ひとりの進路実現の達成
③	現 状	多様な生徒の進路実現に向けて熱心な指導を行っているものの、進路研究が不十分だったり、進路意識の低い生徒がみられる。
④	具体的な目標	進路意識の向上と学力の育成
⑤	目標達成のための方策	授業、朝学習、補習を通しての学習習慣の定着と学力向上。 進路情報の発信や講演会等を通して、進路意識の高める。

実践（Do）

⑥	具体的な取組状況	進路講演会、進路別のガイダンス等の行事を企画・実施した。
⑦	達成状況	進路行事を予定通り実施できた。進路通信等の情報発信を行った。

自己評価（Check）

評価基準	A：具体的な活動が示され目標を達成できた。 B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。 C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。
------	---

⑧	自己評価	評価	根 拠
		B	公務員の進路実績が良好。1年生で模試成績が向上した。第1志望を諦めないための学力育成が課題である。

⑨	学校関係者評価と意見	評価	意 見
		A	進路行事が適切に実施された。生徒の適性を見極めた個別指導が功を奏し、公務員試験の結果が芳しいものであった。1年生は数学の学力向上が見られた。

改善した実践（Action）

⑩	自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	1年生の指導の充実が重要であることから、社会参画意識の向上や進学後も含めた生き方指導を図っていききたい。特にコロナ対策の緩和に沿って対面での進路行事計画を立案、実施していききたい。
---	-----------------------	--